

# 日本科学未来館

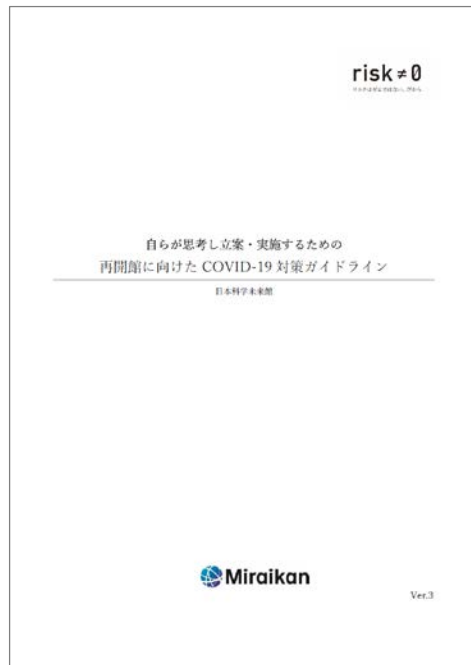
## 新型コロナウイルス感染予防への取り組み

運営管理課 錦織 直樹

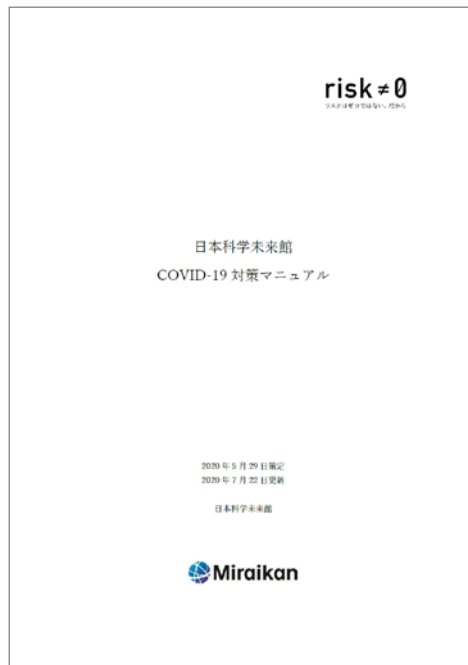


# 対策ガイドライン、対策マニュアルの策定および公開

対策ガイドライン（2020年5月公開）



対策マニュアル（2020年7月公開）



「対策ガイドライン」は「自ら考えるためのポイント」を示し、「対策マニュアル」ではガイドラインに基づいた具体的な対策を記載。

※ホームページよりダウンロード可能。

<https://www.miraikan.jst.go.jp/aboutus/response-to-covid-19/>

▶ 策定によりやるべき内容の精査とスタッフ間の共通認識

▶ 公開により対策に対する責任と透明性

## スローガン

# risk ≠ 0

リスクはゼロではない、だから

- ▶ 感染対策には、「施設の対策」に加え、「来館者の協力」が不可欠。
- ▶ 「だから」の後に続く内容を来館者も考え、行動してもらう。

## 館内サイン



- ▶ スローガンをキービジュアルに、対策内容と意図を明記

# ASIMO実演における環境の変更

① コロナ禍以前（床座り）



② 現在（イス席および立ち見）



- ▶ イス席となり、より距離が近く感じられ、見やすくなった。
- ▶ 「制限」から思考の転換がもたらしたクリエイションの一例。

## ◇オンライン販売によるチケットティング

- ・コロナ禍を期に、常設展もオンライン販売に切り替え
- ・1時間毎の販売数に制限を設け、滞留数をコントロール

## ◇団体の受入

- ・1団体あたり30名の制限→拡大を検討中
- ・10月以降、関東圏の学校を中心に予約が入りつつある状況

## ◇対策内容の見直し

- ・入場人数、貸出施設利用制限の緩和
- ・休止中の展示、エリア、什器等の再稼働

コロナ対策の長期化を見据え、以前と同じ運用に戻るのを待つのでは無く、新たなやり方でサービスレベルを戻していく事が大事。